

令和7年度指定管理者適用施設 モニタリング評価調書

No. 51
ID 155402

【施設状況】

グループ名称	長野運動公園総合運動場、西和田テニスコート、市民プール(北部)									
指定管理者名	シンコースポーツ・NTTファシリティーズ共同事業体						法人番号	3010501006491		
所管課	主	155400	スポーツ課		副					
構成施設	3494	長野運動公園総合運動場								
	6043	西和田テニスコート								
	3498	北部市民プール								
施設分類	02	施設貸出1型			施設利用者圏域	02	広域施設	利用制適用区分	03	一部利用料金制
施設概要	総合市民プール(通称「アクアウイング」)、総合体育館(主・補助・柔道場・剣道場)、テニスコート(10面)、陸上競技場、補助競技場、屋外ゲートボール場(3面)、運動広場、弓道場(近的・遠的)、マレットゴルフ場(18ホール)、西和田テニスコート(4面)、公園施設(芝生広場・遊具等)、野球場(県営)、北部市民プール(50m、幼児プール)									
施設設置目的	長野運動公園総合運動場は、市民が緑の中でスポーツ、野外レクリエーションが楽しめるように、また全国規模の競技会が開けるように、という基本構想をもって計画され建設された。 市民プールは、地域に身近な体育施設であり、施設の適正な管理運営により利用者に体育・スポーツ活動の場を提供することを目的としている。									
基本方針等	長野運動公園総合運動場は、長野市を代表する基幹運動公園として、自然環境と調和し、幅広い世代にスポーツ活動の場と憩いの場を提供することのできる施設となることを目指しています。 さらに、利用者に質の高いサービスと環境を提供することにより、利用増を図ることを求めています。 市民プールは、指定管理者の創意工夫に基づいた管理運営により、全ての利用者に質の高いサービスと、安全で快適な水泳場を提供することにより、集客力向上を求める。									
主な実施事業	・一般利用(施設貸出) ・スポーツ教室(プール・体育館・テニスコート) ・スポーツ用品販売									

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	・協定、事業計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	・協定、事業計画の一部が予定どおり実施されない ・管理運営の一部において、市の指導が必要
1 (悪い)	・協定、事業計画が全て実施されない ・管理運営の全てにおいて、市の指導が必要 ・市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名	シンコースポーツ・NTTファシリティーズ共同事業体				当該指定管理者の 指定回数	5 回
指定期間	令和8年4月1日	～	令和11年3月31日	3年	当該指定管理者の 管理運営開始日	平成18年4月1日
指定管理者の健全性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。 また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。					評価
	特記事項 (問題等があった場合に、その内容等を記入)					3

2 施設の有効活用

No. 51

		利用区分等	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年比	評価
施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)		プール(アクアウイング)	人	115,943	120,079	111,071	4,489	4%	
		体育館	人	93,978	110,981	108,066	109,796	102%	
		陸上競技場	人	107,074	107,829	113,340	101,756	90%	
		テニスコート	人	40,341	35,257	46,966	42,527	91%	
		弓道場	人	15,474	20,047	17,774	15,833	89%	
		西和田テニスコート	人	14,575	14,913	15,222	14,148	93%	
		北部市民プール	人	4,413	4,806	3,937	3,835	97%	
	(特記事項) 【令和7年度】 アクアウイング:長寿命化改修工事のため、令和8年3月16日まで施設休館としたことによる減 陸上競技場:令和7年12月22日～令和8年4月30日まで更新工事のため施設休館としたことによる減 北部市民プール:北部市民プールを含む市内の屋外市民プール利用は減少した。室内プール利用者は増加していることから、猛暑に加え屋外プールの需要が変化していると思われる。								
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案			追加事業、未実施事業及び未実施の理由				
	市指定事業	・施設の利用の許可に関する事務 ・施設及び設備の維持管理に関する業務 ・施設の利用の取り消しに関する事務 ・利用料金の収受に関する業務 ・予約システムによる利用許可の申請等に関する業務 ・長野運動公園の管理に関して市が必要と認める業務 ・市民プールの施設管理・運営(受付・監視・利用料金徴収等)							
	自主事業	全48種の教室を実施。 【プール教室】 アクアダンス、幼児水泳教室、子供水泳教室、スタートスイム、フィンスイム、大人のスイムレッスン、プライベートレッスン等 【フロア等教室】 子供体操教室、ジュニア卓球、健康体操、太極拳、大人バレエ教室、ヨガ、ピラティス、ハワイアンフラ、ジュニアサッカー、テニススクール等 【その他】 物販、トレーニングジムの設置、イベントの開催			短期体操教室の開催 HIP HOP体験会の開催				
サービス維持・向上の取組み(広報等)		・ホームページやチラシ、SNS等を利用しPR活動の成果と参加者ニーズを把握。週80以上の教室を実施し、集客に努めている。 ・利用者のニーズに合わせた教室や体験会の開催。							

3 利用者評価

区分		内容	評価
利用者評価	利用者要望把握	(1) 利用者要望把握方法 利用者アンケート	4
		(2) 調査、会議等の内容 利用者アンケートを長野運動公園(総合体育館・陸上競技場・テニスコート)、北部市民プール、西和田テニスコートに設置し、計29枚回収した。	
		(3) 調査、会議等の結果 調査項目 長野運動公園 ①接客対応 とても良い 35.3% 良い 17.66% 普通 47.1% あまり良くない 0% 良くない 0% ②施設及び設備 とても良い 17.6% 良い 17.6% 普通 47.1% あまり良くない 17.6% 良くない 0% ③各種教室 とても良い 60.0% 良い 20.0% 普通 20.0% あまり良くない 0% 良くない 0% ④駐車場、自販機等 とても良い 5.9% 良い 35.3% 普通 29.4% あまり良くない 23.5% 良くない 5.9% ⑤総合的満足度 とても良い 11.8% 良い 41.2% 普通 41.2% あまり良くない 5.9% 良くない 0% 市民プール ①接客対応 とても良い 41.7% 良い 16.7% 普通 41.7% あまり良くない 0% 良くない 0% ②施設及び設備 とても良い 16.7% 良い 50.0% 普通 16.7% あまり良くない 16.7% 良くない 0% ③総合的満足度 とても良い 41.7% 良い 16.7% 普通 41.7% あまり良くない 0% 良くない 0%	
利用者評価	利用者からの評価・苦情等	(1) 良好とする評価 ・アンケート結果から利用者の評価は高い。 ・教室についてはメイン会場となるアクアウイングでの開催ができず陸上や、体育館で開催したが各種教室の評価がとても高い。 ・スタッフの対応がいい(長野運動公園テニスコート) ・軽食が増えてよかった。(総合体育館) ・虫が浮いていることもありますが、自然豊かでとてもいいです。(北部市民プール)	4
		(2) 苦情・改善等の要望事項 ・駐車場が少なすぎる(総合体育館・陸上競技場) ・トイレが古い、怖い(総合体育館) ・料金を安くしてほしい(陸上競技場) ・ビート板の貸出し数を多くしてほしい(北部市民プール)	
		≪対応措置≫ 指定管理者において次のとおり対応しました。 ・大会時の来場する車の台数制限や送迎場所の確保、駐車場係の配置を大会主催者へお願いし、対応した。(全施設) ・トイレ清掃をこまめに行い対応した。(総合体育館) ・料金は条例により設定されていることを説明し対応した。(陸上競技場) ・来年度から枚数を増やすことで対応した。(北部市民プール)	

4 事業収支

No. 51

事業収支 (単位:円)	指定管理者収支(令和7年度)				市の収支				評価		
		年度計画額		収支実績額			令和7年度決算			令和6年度決算(前年度)	
		項目	金額	項目	金額		項目	金額		項目	金額
	指定事業	利用料金	41,023,000	利用料金	46,562,000	歳入	使用料	1,907,950		使用料	1,942,220
		指定管理料	338,576,000	指定管理料	338,576,000		雑(納付金)			雑(納付金)	
		委託料		委託料			行政財産目的外使用料	464,532		行政財産目的外使用料	1,171,219
		販売収入等	3,540,000	販売収入等	4,877,000		貸付料			貸付料	
		その他収入	200,000	その他収入	255,000		その他			その他	
						利益配分	16,714,000	利益配分		594,000	
		収入計	383,339,000	収入計	390,270,000	計	19,086,482	計		3,707,439	
		人件費	84,312,000	人件費	84,920,000	歳出	指定管理料	338,576,000		指定管理料	367,066,000
		設備管理費	121,470,000	設備管理費	101,400,000		委託料	17,644,110		委託料	8,814,960
		備品購入費	7,160,000	備品購入費	13,019,000		需用費			需用費	
修繕費	9,725,000	修繕費	19,491,000	役務費			役務費	35,680			
光熱水費	119,303,000	光熱水費	65,038,000	使用料・賃借料	1,850,530		使用料・賃借料	2,782,560			
事業費	1,360,000	事業費	1,429,000	修繕費			修繕費	1,346,400			
事務経費	1,995,000	事務経費	3,642,000	工事請負費	1,287,000		工事請負費	1,106,600			
本社経費	28,648,000	本社経費	28,648,000	備品購入費	9,171,800		備品購入費	616,000			
その他	9,366,000	その他	16,970,000	その他	330,000		その他	330,000			
		利益配分	16,714,000				R5補填額	2,079,000			
支出計	383,339,000	支出計	351,271,000	計	368,859,440	計	384,177,200				
指定事業損益	0	指定事業損益	38,999,000								
利益配分を除く 指定事業損益	0	利益配分を除く 指定事業損益	55,713,000								
自主事業	収入	20,000,000	収入	20,000,000							
	支出	15,000,000	支出	20,984,000							
	自主事業損益	5,000,000	自主事業損益	-984,000							
損益	5,000,000		38,015,000	差引	-349,772,958		-380,469,761				
人件費比率【人件費(賃金等)／令和7年度指定管理者事業支出】(支出に占める人件費の割合)									24.2%		
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由											

5 管理運営全般 ※ すべて ☒ で、「3」、「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

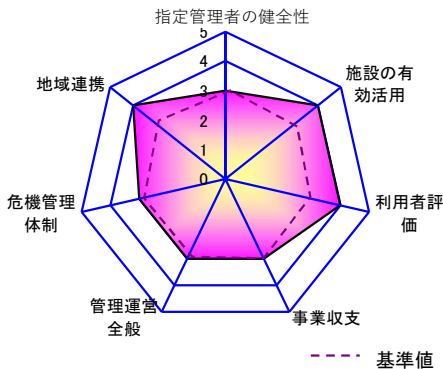
区分	確認内容	チェック欄	評価
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか	☒	3
	配置実績 (うち市内雇用職員数)		
	計71名(内市内在住者64名、約90%) アクアウイング28名、総合体育館7名、陸上5名、テニスコート5名、野球場1名 他 ※西和田テニスコートはシルバー人材センターへ、弓道場は長野弓道クラブへ委託。市民プールについては、責任者と副責任者で各1名、監視員等13～17名を、繁忙期等を考慮し配置。		
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか		
平等利用	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか	☒	3
	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか		
経理	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか	☒	3
	2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか		
施設・備品の維持管理	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか	☒	3
	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか		
セルフモニタリング等	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか	☒	3
	2 備品はⅠ種、Ⅱ種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか		
セルフモニタリング等	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか	☒	3
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか		

危機管理体制	区分	確認内容	チェック欄	評価
	安全対策	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか	☑	3
		2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか		
		3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか		
	個人情報保護	1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか	☑	
	防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか	☑	
		2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		
	緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	☑	
		2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか		

7 地域連携

地域連携	評価
地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。障害者就労施設等からの物品及び役務の調達に努めたか。	4
協定内容・指定管理者提案	
追加された内容、未実施の内容及びその理由	
・地元雇用を積極的に推進し、優れた人材の発掘と育成 ・地域連携による活気ある施設運営の実現 ・市内業者との連携及び活用 ・施設の安全へ向けた啓発事業の展開 ・中学校の職場体験の積極的な受け入れ ・ボランティアやフリーマーケットを通じた地域住民との交流	

【総合評価】

総合評価					
総合評価	評価項目	評価	得点	総合評価 	
	指定管理者の健全性	3	6		合計得点 68
	施設の有効活用	4	16		
	利用者評価	4	8		
	事業収支	3	12		
	管理運営全般	3	6		
	危機管理体制	3	12		
	地域連携	4	8		
----- 基準値					
評価理由		・「2 施設の有効活用」及び「3 利用者評価」について、アクアウイング長寿命化改修及び新総合体育館建設等の工事により、長野運動公園の敷地の制限や施設自体を満足に運営できないという困難な状況下であったが、施設利用者数を減らさないよう各種教室・体験会等のイベントを積極的に開催して集客に努めたことや、利用者満足度を保つため丁寧な接客対応に努めたことなどを評価し、それぞれ「4」とした。 ・「7 地域連携」について、職員数71名の市内内在住者が64名おり、市内雇用率が約90%と高い雇用率となった。また、中学校の職場体験の受け入れ、ボランティアやフリーマーケットを通じた地域住民との交流など、地域貢献を行ったことから評価を「4」とした。			
取組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの課題	改善状況	改善案等(改善されていない場合)		
	・新総合体育館の供用開始に向け、適切な利用料金を設定し、移設に向けた準備を行う。 ・施設老朽化に伴い、継続して修繕箇所の早期発見を行うよう施設巡回を強化するとともに、施設改修箇所の優先順位付けを精査していく。 ・利用者の満足度向上のため、継続して施設や備品等の改修を積極的に進める。	・新体育館の利用料金の設定は次年度に持ち越しとなったが、移設準備は工事計画を基に進めることができた。 ・修繕箇所の早期発見を行ない、指定管理者の当初計画した予算額を超過しながらも運営上必要な修繕を行なうことができた。 ・陸上競技場の改修を行ない、予定どおり公認を更新することができた。			
次年度の目標・取組み等 (施設所管課)	・新総合体育館の運営開始による利用者数及び大会イベント開催数の増加を図る。 ・施設老朽化に伴い、継続して修繕箇所の早期発見を行うよう施設巡回を強化するとともに、施設改修箇所の優先順位付けを精査していく。 ・利用者の満足度向上のため、継続して施設や備品等の改修を積極的に進める。				

指定管理者自己評価		
(1) 今年度の取組みに対する評価 ① サービス向上に向けての取組み ・受付窓口および券売機においてキャッシュレス決済の導入を積極的に推進し、利用者の利便性向上に取り組んだ。 ・多様な利用者に対応できるよう、利用者ニーズの把握に努め、サービス提供体制の改善を継続的に取り組んだ。 ・長野ガロンズバレーボールやポアルース長野フットサルクラブといったプロの選手に教わる機会を提供。 ・施設を使う団体利用者にIn body測定会イベントを実施。 ・北部市民プールにおいて無料水泳教室と着衣泳体験会を開催。 ・定期的なフロアプログラム体験会を実施。 ・感謝祭として数多くのプログラム参加ができるよう子ども、大人に向けクリスマスイベントを実施。 ・焼き芋、栄養補助食品、肉まんあんまん、ライスバーガーといった軽食の販売。 ・陸上競技場利用者に酷暑対策として熱中症予防のための冷房避難スペースを設置。 ・アクアウィング休館中にアクアウィングで実施している教室を、体育館、陸上競技場を利用して開催し、サービスの維持に努めた。 ② 業務の効率化に対する取組み ・ES事業を取り入れ常用発電機の排熱を有効利用し光熱水費の削減に取り組んでいる。 ・スタッフが複数の施設および各種案件に横断的に関与することで、運動公園全体の状況を総合的に把握できる体制づくりを進めている。 ・水光熱費の高騰を受け、照明の間引きや点灯時間の調整、ボイラー稼働時間の見直し等を実施し、常に省エネルギー対策の検討と改善に取り組んでいる。 ・月2回の社内ミーティングを実施し各施設の情報共有と複数の視点からの問題解決策を検討。 ・シフトやローテーションを効率よくくみ、繁忙期・閑散期に応じた適切な人員配置。 ・水道節水装置をアクアウィングに設置し水道代の削減に取り組んだ。 ・PPS導入により電気代の削減に取り組んだ。 ・長野運動公園の運営において、100%CO2フリー電力を導入し、温室効果ガスの排出削減に取り組んだ。 ③ その他 ・休館日や営業時間外、年末年始に県内外からの合宿、練習会を受入れ収益増に取り組んでいる。 ・プールの安全対策の一環としてスタッフによる救助デモンストレーションと利用者へ安全意識を高める為の講習を実施 ・地域住民からボランティアを募り落ち葉はきを実施。運動公園の美化活動を地域住民と協力して取り組んだ。 ・各種大会への広告協賛の実施。 ・大会時の準備、片付け等の手伝いと運営面での協力の実施。		
(2) 指定管理者業務実施上の課題 ・陸上競技場、野球場の老朽化 ・ナイター設備の照明機器確保 ・公園内工事に伴う大会運営および各競技施設の駐車場確保 ・野球場付近の漏水による水道使用量増加 ・行政と連携しながら、不具合機器の修繕における優先度を整理 ・臨時駐車場利用による歩行者の安全な導線の確保		
(3) 総合評価 ① 評価理由 ・キャッシュレス決済の導入推進、多彩なイベント(In body測定会、水泳教室、着衣泳体験会、クリスマスイベント等)の開催により、利用者の利便性とサービスを充実させることができたこと。 ・プロスポーツ選手(長野ガロンズ、ポアルース長野)との連携により、利用者に質の高い指導機会を提供できたこと。 ・陸上競技場への熱中症対策用冷房避難スペースの設置、プール安全講習の実施、ES事業による省エネ対策により、安全性向上と環境負荷低減に取り組むことができたこと。 ・スタッフの横断的配置、月2回の社内ミーティング、効率的なシフト管理により、情報共有体制の構築と適切な人員配置を実現できたこと。 ・休館日、営業時間外の合宿、練習会受入れによる収益増、地域住民との協働による美化活動を通じて、収益向上と地域貢献を果たすことができたこと。 以上のとおり、各分野において計画を大幅に上回る取組みを実施できたことから、A評価に相当する。 ② 次年度以降の取組み ・各種教室の開催 ・イベントの立案と開催 ・新体育館完成後の運営と維持管理を重点項目とし、適切な設備保全体制の構築および安定した運営の確立 ・国体に向けた公園内整備 ・トレーニングマシンの増設と更新	評価基準 【A】計画や目標を大きく上回る 【B】計画や目標を上回る 【C】計画や目標どおり 【D】計画や目標を下回る 【E】計画や目標を大きく下回る 指定管理者 自己総合評価	A